

表1-6 秋田県下における「ホタキ棒」関連行事

地域	名称	材の樹種 学名<方言>	製作 道具	形状			用途・備考	文献	
				削り	認識	特徴			
1 能代市	荷八田	(ご神体)	<柳>	—	—	人形	目鼻描く	<塞ノ神>/高さ30cmのお堂に安置し男児達が背負って門付、祝唄を歌う→ご神体は春の送り彼岸で焼く	1
	真壁地	(ご神体)	—	—	—	人形	—	<塞ノ神>/ご神体を祀ったお堂を男児達が背負って門付、祝唄を歌う	
	羽立	鳥追い棒	—	—	○	—	—	鳥追	
4 琴丘町	—	ケズリ花	—	—	○	—	—	<さいの神>/子供達がこれを持って門付、祝唄を歌う	2
5 八郎潟町	—	穂叩き棒	—	—	—	—	—	<賽の神>/子供達数人がこれを持って門付、祝唄を歌う	3
	浦大町	サイの神棒	ウルシ・ イタヤカエデ	(購入) [※]	—	杖	彩色(赤)	<サイの神祭り>/子供達がこれで門口や地面を叩き唱え言をしながら門付/※正月の市で販売、購入	4
7 五城目町	—	ホデギボウ	イタヤカエデ	(購入) ^{※1}	○	杖	彩色(赤・青) ^{※2}	<サイの神>/子供がこれを持って門付、祝唄を歌う/※1 五城目の市で購入 ※2 元は彩色されておらず白い房が白髪と白鬚を表現したとされる	5
	富津内 下山内	塞の神の棒	—	(購入)	○	杖	彩色 (赤・青) [※]	<塞の神>/子供がこれを持って門付、祝唄を歌う/※元は彩色されておらず白い房が白髪と白鬚を表現したとされる	6
	浦横町	(ホデキ棒)	—	—	○	—	—	—	4
10 井川町	北川尻	ホデギ棒	<柳>	—	○	—	彩色(牡丹色)	<シャノガミ(塞の神)>/子供達がこれを持って門付、祝唄を歌う	7
	新間	—	—	(購入) [※]	○	杖	彩色(赤)	<サイの神祭り>/子供達がこれを持って門付、唱え言をする/※五城目の市で購入	4
	赤沢	ホデキ棒	—	—	—	—	—	<塞の神>/子供達がこれを持って門付、祝唄を歌う	8
14 昭和町	—	ホデキ棒	<柳>	—	○	—	—	子供達が唱え言をしながら嫁の尻、成木を叩く	9
15	大久保 (新関)	ホンデキ棒 サイノカミ	—	(購入)	○	—	彩色(赤)・房縛 る	子供の玩具	調
16 秋田市	金足岩瀬	ホンデキ棒	—	—	○	—	—	子供達が成木責めを行う	11
	仁別	ボンデン	—	(購入)	○	—	—	神様に供える	10
	中野	ホダヤギ	—	—	○	—	—	子供達が成木責めを行う	11
	外旭川	ほだき棒 ホデギ棒	<柳>	—	○	—	—	女の子を追いまわす/成木責めを行う	10・12
	旭川	ボンデン	—	(購入)	○	—	—	神様に供える	13
	手形	ホデアキ棒	<柳>	—	○	男根	彩色 (蘇芳で赤色に)	<鎌倉祭>/カマクラを造り、通行する女の尻を突く→米俵に火を付けカマクラを燃す。大正初年まで行った。	14
	下北手 谷崎	ホデギ棒	コシアブラ	(購入) [※]	○	—	彩色	成木責めを行う/※太平黒沢から売りに来た	10
23	下北手 黒川	ホデギ棒	—	—	○	—	成木責めを行う	10	
24 秋田市	太平 (一帯)	ホンデキ棒 ホデギ棒 ホウデキ棒	コシアブラ ヤマウルシ (ホオノキ) ^{※1}	小刀 ^{※2}	○	—	彩色 ^{※3} ・房縛る	<成木責め>を子供達が行った後(この行事を<鳥追>と呼ぶ)、仏壇に供える。のちには子供の玩具に。秋田や土崎の市などで売った/※1 材がなければホオノキを使うことも ※2 小刀の先端にトタンを付け鉤型にする ※3<ホンデキ棒色>と呼ばれる紫がかかった紅色	4・11・ 15・調

表1-6 秋田県下における「ホタキ棒」関連行事2

25		楡山 ^{※1}	ホンデキ棒	コシアブラ ・〈柳〉	(購入) ^{※2}	○	—	彩色・ 房縛る	カマクラを造り、ホンデキ棒を持って村中を廻って女の腰を突く→カマクラを燃す。明治43年まで行った/※1 在郷楡山と呼ばれる旧広山田村 ※2 太平寺庭等から売りに来た	16・調
26		上北手	ホデキ棒	コシアブラ	小刀	○	—	彩色・ 房縛る	〈カマクラ焼〉の火をつけて持ち帰り、家の前に立てて災難よけにした。又エヅメの子供に持たせたりエヅメの縁に立てたりした	4
27	河辺町	—	ホンダキ棒	—	—	—	—	—	成木責めを行う	17
28		岩見三内	ホンデキ棒	コシアブラ	小刀(専用)	○	—	彩色・房縛る	〈鳥追い〉/子供達が棒を打ち鳴らしながら歩く	調
29	角館町	雲然	ボンデンコ ボンデコ・ヒヨギ	コシアブラ 〈コシヤバラ コサンバラ〉	小刀 [※]	○	—	彩色(赤・黄・ 青)・房縛る	子供が新嫁の尻を突く、子供の玩具。後に神棚等に供えるように。角館・羽後町・横手・大曲などで売った、角館では正月12日に雑貨屋等の店頭で売る/※先端にイタヤの木片を付けた逆刃の小刀	4・調 18- 20
30	六郷町	—	もちやれ棒	—	(購入)	○	—	—	—	21
31	横手市	(一帯)	ぼんでんこ [※]	—	特殊な道具	○	—	彩色・房縛る	神前に供えた後/子供達が往来の若い女の尻を叩く	20- 22
32		神明町	祝儀棒 ^{※1}	コシアブラ ^{※2}	—	○	—	彩色・房縛る	〈カマクラ〉の際、男児が若い女の尻を叩き子孫繁栄を祝う/※1 ホタキ棒・ケズリカケ・ボンデンコなどとも呼ぶ ※2 かつては〈柳〉やコウゾで製作した	4
33	本荘市	南ノ股	ヨメツツギ棒	〈柳〉	(購入も) ^{※2}	○	—	彩色	若者が新嫁の家へ持っていく飲食する/※各家で作るほか亀田や本荘で買った	23
34	西目町	上高屋	ヨメツツキ棒	ヌルデ? ^{※1}	(購入) ^{※2}	○	—	彩色(赤・青)/ 縞文様	〈ヨメツツキ〉/子供の玩具、子供達がこれを持って新嫁の家を門付/※1「ヌルデなどの白木」※2 本荘の歳ので購入	24
35		出戸	ツツキ棒	—	(購入) [※]	○	—	—	〈ヨメツツキ〉/子供達がこれを持って新嫁の家を門付/※金浦や仁賀保の歳ので購入	
36		中高屋	ヨメツツキ棒	ヌルデ? ^{※1}	(購入) ^{※2}	○	—	縞文様	〈ヨメツツキ〉/子供達がこれを持って家を門付、祝言を述べる/※1「ヌルデなどの白木」※2 本荘・金浦・仁賀保などの市で購入	
37	象潟町	大森	初嫁棒	タラノキ	—	× ※	—	—	〈塞ノ神〉/子供達が小屋を焼いた後〈鳥追〉しながら新嫁の家を門付、嫁を突く真似をする/※皮を剥いたタラに白紙の切紙を結び付ける	4・25

〈参考文献〉

(1)能代市史編さん委員会2004『能代市史』特別編 (2)山本郡琴丘町1970『琴丘町郷土誌』(3)八郎潟町史編纂委員会1977『八郎潟町史』(4)木崎和広1980「秋田のケズリカケとその伝承について」『秋田博研報5』(5)五城目町史編纂委員会1975『五城目町史』(6)畠山鶴松1984『村の落書き』(7)井川町史編纂委員会1986『井川町史』(8)飯田川町史編纂委員会2000『飯田川町史』(9)昭和町誌編さん委員会1986『昭和町誌』(10)秋田市史民俗部会1995『秋田市史民俗調査報告書1』(11)同前1997『秋田市史民俗調査報告書2』(12)外旭川村史編纂委員会1955『外旭川村史』(13)秋田市旭川郷土史編纂委員会1990『秋田市旭川郷土史』(14)西宮正男編1945『秋田市手形郷土史』(秋田県立図書館蔵私家版)(15)太平郷土史発刊委員会1997『秋田市太平郷土史』(16)秋田魁新報社文化部1965『秋田むかしむかし』(17)秋田県河辺郡河辺町教育委員会1962『河辺町郷土誌』(18)「角館誌」編纂委員会1971・85『角館誌7・9』(19)中央大学民俗研究会1965『秋田県仙北郡角館町雲然八割地区調査報告書』(20)秋田県1978『秋田県史 民俗工芸編』(21)佐川良祝「祝儀棒(ボンデンコ)」『横手郷土史資料27』横手郷土史編纂会(22)横手市2006『横手市史 特別編』(23)本荘市2000『本荘市史 文化・民俗編』(24)西目町史編纂委員会1998・2001『西目町史 資料編・通史編』(25)象潟町2002『象潟町史 通史編上』 調＝筆者調査2007年